統合一个个一人講習会

。 AJACS 博多

AJACS (All Japan Annotator/Curator/System DB administrator)

生命科学系データベースサービスの効果的な利用法に関する講演および講習です。

主催 文部科学省委託研究開発事業「統合データベースプロジェクト」

大学共同利用機関法人情報・システム研究機構 (ROIS) ライフサイエンス統合データベースセンター (DBCLS)

共催 九州大学大学院システム生命科学府

日時

2008年10月18日(土)10:00-17:30

会場

九州大学情報基盤研究開発センター2階第一講義室(九州大学箱崎理系キャンパス)

対象

ライフサイエンス分野のデータベースを効率よく利用することに興味のある方や統合データベースセンターに(就職する)興味のある方

定員 約70名

費用 無料

講師

高木利久 (ライフサイエンス統合データベースセンター) 「統合データベースプロジェクトとは」

佐藤賢二(金沢大学大学院 自然科学研究科)「ライフサイエンス用語の意味推定」

五斗進(京都大学化学研究所バイオインフォマティクスセンター)

「KEGG Atlas と KAAS アノテーション~KEGG における最近の開発から」

大久保公策(国立遺伝学研究所)「科学データは誰のものか」

講習講師

河野信 川本祥子 中村保一 藤枝香 坊農秀雅 山本泰智

申込み

http://motdb.dbcls.jp/?AJACS5

統合データベース講習会:AJACS博多 お申し込みフォーム

お問い合わせ

AJACS1@dbcls.rois.ac.jp





